

授業科目	キリスト教と文化				単位	1		
履 修	選択	関連資格			ナンバリング	EN10104J		
開講年次	2	開講時期	後期	該当DP	DP1-1 DP4-1			
担当教員	東 彩子、金谷 めぐみ							
授業概要	本講義では、キリスト教の歴史や思想に触れた後、キリスト教美術史や絵画の紹介、キリスト者の信仰が息づく賛美歌や文学作品を味わい、世界に広がるキリスト教文化の豊かさを学ぶことを通し、自らの視野を広げていきます。							
学生が達成すべき行動目標	1:キリスト教の歴史に触れ、キリスト教文化の土台を知ることができる。 2:キリスト教芸術作品や賛美歌の鑑賞を通し、キリスト教文化の具体性に触れることができる。 3. チャペルやクリスマス礼拝参加を通し、現代のキリスト教文化を体験することができる。							
達成度評価								
評価と評価割合／ 評価方法	試験	小テスト	レポート	発表(口頭、プレゼンテーション)	レポート外の提出物	その他	合計	備考
総合評価割合	0	0	20	0	80	0	100	
知識・理解 (DP1-1)		0	20	0	0		20	
知識・理解 (DP1-2)								
知識・理解 (DP1-3)								
知識・理解 (DP1-4)								
思考・判断 (DP2-1)								
思考・判断 (DP2-2)								
関心・意欲 (DP3-1)								
関心・意欲 (DP3-2)								
態度(DP4-1)					80		80	
態度(DP4-2)								
態度 (DP4-3)								
技能・表現 (DP5-1)								
技能・表現 (DP5-2)								
技能・表現 (DP5-3)								
具体的な達成の目安								
理想的レベル				標準的なレベル				
キリスト教の歴史を知り、芸術・文学作品や賛美歌の鑑賞を通して、キリスト教文化の広がりに関心を持ち、自らテーマを絞り調査することができる。また、チャペルやクリスマス礼拝、その他のキリスト教行事の積極的な参加を通し、キリスト教文化の実際を体験し、「感恩奉仕」の精神を養うことができる。				キリスト教の歴史を知り、芸術作品や賛美歌の鑑賞を通して、キリスト教文化の広がりに関心を持ち、自らテーマを絞り調査することができる。また、チャペルやクリスマス礼拝の参加を通し、キリスト教文化の実際に触れることができる。				
授業計画								
進行	テーマ・講義内容			授業の運営方法		学習課題(予習・復習)		予習・復習時間(分)

1	テーマ:キリスト教と文化①歴史(東) 西欧文化の礎となったキリスト教の歴史概観	講義	復習:講義内容を踏まえ、関連する聖書の箇所や参考文献を読み、ノートに記録しておく。	60
2	テーマ:キリスト教と文化②美術(東) キリスト教美術史 & キリスト教絵画	講義	同上	60
3	テーマ:キリスト教と文化③音楽1(金谷) イースターの音楽	講義	同上	60
4	テーマ:キリスト教と文化④音楽2(金谷) クリスマスの音楽	講義	同上	60
5	テーマ:キリスト教と文化⑤文学1(東) C.S ルイスとナルニア国物語	講義	同上	60
6	テーマ:キリスト教と文化⑥文学2(東) ナルニア国物語『ライオンと魔女』	講義	同上	60
7	テーマ:キリスト教と文化⑦文学3(東) ナルニア国物語『ライオンと魔女』	講義	同上	60
8	テーマ:キリスト教と文化⑧キリスト教の暦(東) 主なキリスト教行事 & 欧州各地におけるクリスマス	講義	同上	60
9				
10				
11				
12				
13				
14				
15				
16				
17				
18				
19				
20				
21				
22				
23				

24				
25				
26				
27				
28				
29				
30				
理解に必要な予備知識や技能	キリスト教学、チャペル、教会訪問などのキリスト教の学びをもとに展開していきます。			
テキスト	聖書(新共同訳)日本聖書協会			
参考図書・教材／データベース・雑誌等の紹介	参考文献は随時、授業でお知らせします。			
授業以外の学習方法・受講生へのメッセージ	授業で取り上げる作品以外にも、キリスト教精神が流れる芸術や文学等に積極的に親しみ、自らの視野を広げて行ってください。			
達成度評価に関するコメント/課題に対するフィードバックの方法	クラスポートフォリオ 80%、チャペルレポート 10%、レポート 10%			

